

□ 要請番号 (JL13024A07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
トンガ	B301 土木		個別	新規	2年	・ 2024/3 ・ 2025/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

インフラ省

2) 配属機関名 (日本語)

陸運部 材料試験所

3) 任地 (ヌクアロファ) JICA事務所の所在地 (ヌクアロファ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

インフラ省、陸運部では、車両の免許の管理、またトンガ国内の幹線道路4200km及びその他の2100kmの小道のマネジメントや運用を行っている。材料試験所では、道路や建築素材をテストし、質のコントロールを図っている。主な業務として、①道路網の計画②新たな道の建設及び古い道路の改修(新たに設計を行い、品質を設定基準まで改修する)③道路網の定期点検④道路の周辺環境の整備(草刈り、暗渠の清掃、道路の破損箇所の補修)⑤道路整備材料の確認と品質の維持⑥道路安全基準の整備及び、道路使用者の安全意識の向上⑦車両の登録及び車検制度の整備などを行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

トンガ国は海に囲まれた島国であり、火山の噴火、地震、津波、サイクロンなど自然の脅威に対して、非常に脆弱な国である。主要幹線道路は日本の支援等で整備・舗装され良好な状態にあるものの、その他の大半の道路は簡易舗装がなされているのみで、陥没している箇所も多い。また、車両の増加に伴い、交通量が増加しているが、道路整備が不十分で、頻繁に冠水が発生し、交通渋滞の原因にもなっている。

そのため、気候変動に強い住宅やインフラ作りのための、品質管理と質の保証、素材検査のために、材料試験所は設立されたが、技術的な専門知識や技術・経験が限定されている。そのため、職員の検査技術の強化と、材料試験場の検査、マネジメント能力の向上が求められ本要請が出された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

以下の業務を配属先の同僚と協同して行う。

- ・同僚の技術者に対して、道路や建築材料の検査の助言・指導を行う。
- ・同僚の能力向上、試験所の能力向上(マネジメントやオペレーションも含む)
- ・同僚のスタッフに指導と業務の監督を行い、土壌骨材、コンクリート、ビチューメン、アスファルトなどのサンプルの分析・テストを共に実施する。
- ・トンガタブ島だけではなく、離島の支援についても行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

液体限界試験用半自動針入度計、CBR圧縮試験機、ピクノメーター、半自動500/1000KN複合システム、鉄筋引張試験、コンクリート圧縮試験、ダイナミックコーン貫入試験装置、サンドサークル装置、軽量偏向計等※詳細はHPの写真参照

4) 配属先同僚及び活動対象者

陸運部:
交通安全ユニット 1名
安全車輛ユニット(交通主任) 1名
道路管理ユニット 3名
・定期整備セクション(道路技術者) 1名
・日常点検セクション(道路技術者) 1名
・材料試験所(シニア技術者50代男性) 1名

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（男性） 備考：同僚が男性のため配属先希望

[学歴]：（大卒）土木工学 備考：専門性を必要とするため

[経験]：（実務経験）5年以上 備考：試験所や現場での指導が必須

[参考情報]：

・ 建築・土木材料の分析経験必須

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（15～33℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

現地語学訓練では、トンガ語を学習をする。技術協力個別案件で、道路計画・道路維持管理・車両点検能力向上アドバイザーが日本から派遣予定の為、連携が望まれる。